

# RCP2CR-RTCS RCP2CR-RTCSL

クリーン 本体幅 70mm 24Vパルスモーター

■型式項目

**RCP2CR** - [ ] - **I** - **20P** - [ ] - [ ] - [ ] - [ ] - [ ]

シリーズ	タイプ	エンコーダ種類	モーター種類	減速比	揺動角度	適応コントローラ	ケーブル長	オプション
RTCS	330度回転仕様	I1	パルスモーター 20□サイズ	30 減速比 1/30	330 330度回転 (RTCS専用)	P3 PCON MSEL	N 無し P 1m S 3m M 5m X□ 長さ指定 R□ ロボットケーブル	下記オプション 価格表参照
RTCSL	360度多回転仕様			45 減速比 1/45	360 360度多回転 (RTCSL専用)	P5 RCON RSEL		



## タイプ別価格表(標準価格)

タイプ	揺動角度(度)	標準価格
RTCS	330	-
RTCSL	360	-

## オプション価格表(標準価格)

名称	オプション記号	参照頁	標準価格
逆回転仕様	NM	7-398	-
シャフトアダプター	SA	7-399	-
テーブルアダプター	TA	7-400	-

## ケーブル長価格表(標準価格)

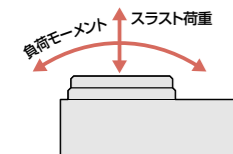
種類	ケーブル記号	P3	P5
標準タイプ	P(1m)	-	-
	S(3m)	-	-
	M(5m)	-	-
長さ指定	X06(6m) ~ X10(10m)	-	-
	X11(11m) ~ X15(15m)	-	-
	X16(16m) ~ X20(20m)	-	-
	R01(1m) ~ R03(3m)	-	-
ロボットケーブル	R04(4m) ~ R05(5m)	-	-
	R06(6m) ~ R10(10m)	-	-
	R11(11m) ~ R15(15m)	-	-
	R16(16m) ~ R20(20m)	-	-

## メインスペック

項目	内容	
減速比	1/30	1/45
最大トルク(N・m)	0.24	0.36
速度/加減速度(注1)	最高速度(度/s)	400
	定格加減速度(G)	0.2
	最高加減速度(G)	0.2
クリーンルーム仕様	バキューム量 (NL/min)	10
ブレーキ	ブレーキ仕様	-
動作範囲(度)	330度回転仕様	330
	360度多回転仕様	360

(注1) 1G≒9807度/s<sup>2</sup>

## ロータリータイプモーメント方向

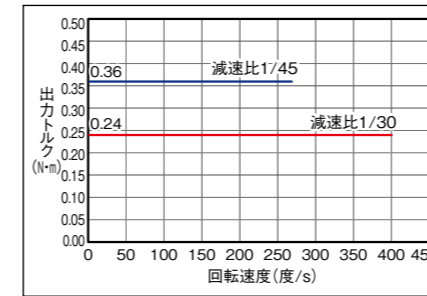


- POINT**  
選定上の注意
- 出力トルクは回転速度がアップするにつれて減少します。詳細は「速度と出力トルク、許容慣性モーメントの相関図」でご確認ください。
  - 回転させられるワークの許容慣性モーメントは、回転速度により異なります。詳細は「速度と出力トルク、許容慣性モーメントの相関図」でご確認ください。
  - 360度多回転仕様は、コントローラによってインデックスモードでの制御ができない場合があります。詳細は「動作モードとコントローラとの組合せの注意事項」をご参照ください。
  - 簡易アプソで使用される場合も型式項目のエンコーダ種類欄は「I1」になります。

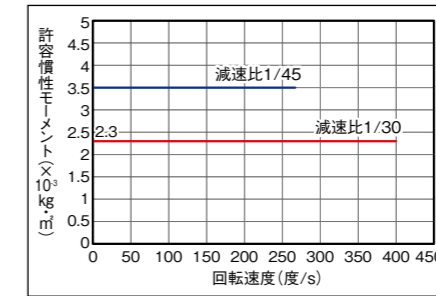
項目	内容	
駆動方式	ハイポイドギア	
繰返し位置決め精度	±0.05度	
原点復帰方式	330度回転仕様	メカストップ方式
	360度多回転仕様	近接センサー方式
原点復帰精度	330度回転仕様	±0.05度
	360度多回転仕様	±0.1度
ロストモーション	±0.1度	
許容スラスト荷重	30N	
許容負荷モーメント	3.6N・m	
許容慣性モーメント	減速比 1/30	0.0023kg・m <sup>2</sup>
	減速比 1/45	0.0035kg・m <sup>2</sup>
クリーン度	クラス10(0.1μm, Fed.Std.209D)	
使用周囲温度・湿度	0~40℃、85%RH以下(結露なきこと)	
保護等級	-	
耐振動・耐衝撃	4.9m/s <sup>2</sup>	
海外対応規格	CEマーク、RoHS指令	
モーター種類	パルスモーター	
エンコーダ種類	インクリメンタル	
エンコーダパルス数	800 pulse/rev	
納期	ホームページ[納期照会]に記載	

## 速度と出力トルク、許容慣性モーメントの相関図

### ■回転速度と出力トルクの相関図

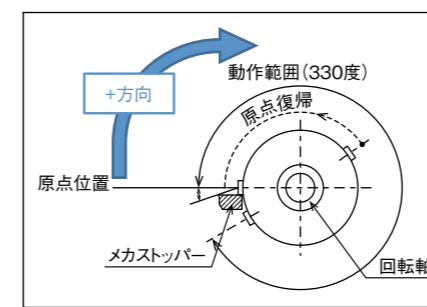


### ■回転速度と許容慣性モーメントの相関図



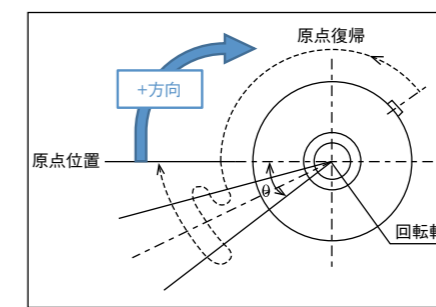
## 原点復帰方法と正回転方向

### ■330度回転仕様



回転部上面から見て、時計方向の回転が+方向となります。原点復帰動作は反時計方向に回転します。メカストップ位置を検出し、反転動作後、停止します。原点復帰動作を時計方向にすることはできません。

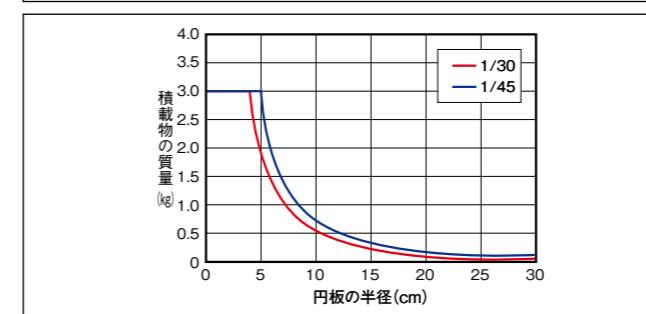
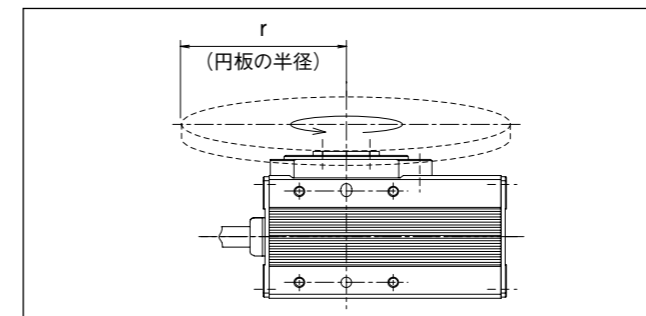
### ■360度多回転仕様



回転部上面から見て、時計方向の回転が+方向となります。原点復帰動作は反時計方向に回転します。センサーを検出してθの範囲(注2)を動作後、停止します。(注2) 原点復帰範囲θ: 約40度 原点センサーの検出距離によって多少バラツキます。目安としてください。

## 積載物形状と質量の目安

### ■円板状の積載物の中心が出力軸中心となる場合



### ■出力軸中心からオフセットする積載物の場合

